

# 先輩力を高めよう



新入社員と接する機会が多くなる時期。新しい後輩が活躍できるよう、サポートする言動や心掛けなどを身に付けたいもの。「先輩力」を高めるヒントを紹介します。

## ◆心掛けたい振る舞い・接し方

新入社員は、新しい環境への期待や希望を持つ一方、さまざまな不安を抱えています。自分の入社時を思い出しながら、後輩の気持ちを理解しましょう。

### ●あいさつは自分から

あいさつは、相手に「仲間として受け入れている」というメッセージを伝えるのに有効な方法。後輩の不安を軽減するために、先輩である自分から声を掛けることが大切です。

### ●礼儀やマナーを守る

先輩だからといって、横柄な言動は禁物です。会話の際は、相手にきちんと向き合い、腕組みのような威圧感を与える態度は避けてください。職場にふさわしい言葉遣いを心掛け、返事やお礼もしっかり伝えましょう。

## ◆指示・指導のポイント

指示した業務は理解するまで根気よく説明し、つまずきやすいポイントや、その対処法も同時に伝えましょう。そうすることで相手の不安が解消され、トラブルが生じた場合でも正しい対応ができるはずです。

新入社員は、先輩をよく観察しています。仕事への姿勢や取り組み方、社内ルールの順守、ビジネスマナーなど、日頃の行いが新入社員の将来に大きな影響を与えるのです。常に「見られている」という意識を持って、新人に接してください。



## 仕事の名語録

これだということを  
何かひとつ持つのです

ホセ・ムヒカ

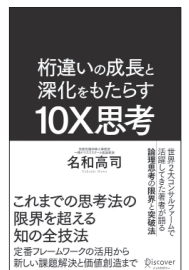
第40代ウルグアイ大統領。1935年にモンテビデオ郊外で生まれる。2010年、大統領に就任するも、公邸での居住を拒否して給料の大半を貧しい人のために寄付する。その暮らしぶりが、「世界一貧しい大統領」として話題となった。

## BOOK Review

### 桁違いの成長と深化をもたらす 10X思考

名和高司 著／ディスカヴァー・トゥエンティワン

21世紀に入り、デジタルパワーは長足の進歩を遂げ始めた。「10X(テンエックス)」と呼ばれる現象である。10倍化、すなわち、桁違いの成長を意味する。この10X化を生み出すのが、「10X思考」。この本は、新時代のビジネスパーソンに贈る、「10X人財」となるための思考のイノベーションを導く手引書である。



桁違いの成長と  
深化をもたらす  
10X思考

名和高司

これまでの思考法の  
限界を超える  
知の全技法  
を著者フレームワークの活用から  
新しい課題解決と価値創造まで

## 自己紹介のコツ

自己紹介をするとき、緊張でうつむきがちになると、印象が悪くなります。背筋を伸ばして笑顔で話しましょう。経歴や趣味を羅列するのではなく、「個人的な思い」「失敗談」などを盛り込んだストーリー仕立てにすると、聞き手は引きつけられます。

Officeの歳時記

## ツボ講座

### イライラ解消

手を握るようにして指を曲げたときに、中指と薬指の指先が手のひらに当たる所の中間。反対の手の親指を当て、指先に向かって強めに刺激しましょう。



労宮  
(ろうぎゅう)

